

令和3年度 消防功労者消防 庁長官表彰（永年勤続功労章）



石関 千春氏

長年消防団員として尽力された功績がたたえられ、秩父市消防団から3名の方が受章されました。現在も豊富な経験・知識と指導力をもつて、常に消防の使命感に燃えて災害活動にあたるとともに、団員の指導育成・資質向上に努め、市の安全・安心を守っています。



浅海 純一氏

秩父市教育委員会委員の就任

浅海氏は、市議会3月定例会において議会の同意を得て、5月25日付で北堀市長から秩父市教育委員会委員に任命されました。

新副市長のご紹介

石関氏は、市議会5月臨時会において議会の同意を得て、6月1日付で、副市長に就任しました。

昭和51年、埼玉県に入庁し、平成22年4月に秩父県土整備事務所副所長、その後は西関東連絡道路建設事務所所長、本庄県土整備事務所所長を歴任されました。土木分野に関する深い見識と行政手腕を生かし、副市長として力を発揮することが期待されています。



秩父市消防団分団長
(大滝荒川方面隊
副方面隊長)

小林 幸夫氏



秩父市消防団副団長
(第2方面隊
方面隊長)

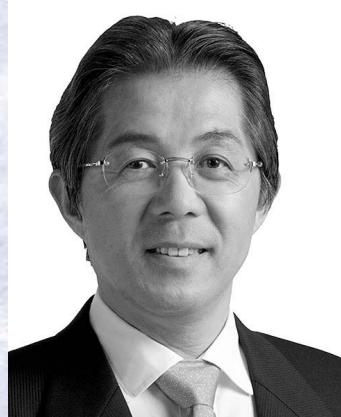
笠原 真氏



秩父市消防団副団長
(吉田大田方面隊
方面隊長)

岡田 貞明氏

市長コラム



市民生活の向上を目指して

秩父市長 北堀 優

本年度より、秩父看護学校生へ補助金制度を開始いたしました。秩父看護専門学校の学生確保を目的に、秩父地域1市4町で構成する「ちちぶ医療協議会」では、年間最大68万円の補助金・奨励金制度を導入いたしました。

補助金の内容は、1市4町内にアパートを借りて通学する学生に家賃や光熱水費など月額最大3万円、電車・バスで通学する場合の定期代を月額最大1万円、地域内の医療機関などに就職をする学生に年間20万円の奨励金を付与するものです。

このような看護学生への支援は県内では初めてです。また、既存の看護学生奨学貸付金（年間最大60万円）と合計すると、年間最大

128万円、就学期間3年間で年間最大384万円の支援を受けることが可能となります。この新規支援策の対象者には、今春の新入生だけでなく在校生も一部含まれます。

私は、この補助金制度の導入により、学生を確保するとともに、地域医療を支える看護師不足を改善していきたいと思っています。

4月24日には、秩父市議会議員任期満了に伴う選挙が行われました。秩父市議会議員の定数は、平成30年に市の議員定数条例を改正し削減したことから、令和4年4月からは19名となりました。

市長として、市議会とは互いに独立した立場から協力し合い、市民生活の向上を第一に据えた市政運営に努めていきます。

新町会長さんのご紹介

次のとおり町会長の交代がありましたので、お知らせします。

（5月16日現在。敬称略）

町会名	会長名
道生町	高野 宏
柳田町	田中 武夫
下黒谷	逸見 渉
中寺尾	内田 茂

市報の内容は、新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる場合があります。